

WORLD  
ORCHESTRAS  
SERIES  
2009

乱舞し、氾濫する色彩！若きカリスマ、ソヒエフが導く  
名フレンチ・オーケストラの響き

# ORCHESTRE NATIONAL DU CAPITOLE DE TOULOUSE

トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団



音楽監督: トウガン・ソヒエフ  
Tugan Sokhiev, *Musical Director*

ヴァイオリン: 諏訪内晶子  
Akiko Suwanai, *Violin*



2009年  
11/10 (火) 19:00  
サントリーホール

Tuesday, November 10, 2009 at 7 p.m. Suntory Hall

ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲  
Debussy: Prelude a l'apres midi d'une faune

ブラームス: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77  
Brahms: Violin Concerto in D major op.77

ヴァイオリン: 諏訪内晶子  
AKIKO SUWANAI, *Violin*

ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲「展覧会の絵」  
Mussorgsky(Arr: Ravel): Pictures at an Exhibition

S ¥17,000 A ¥15,000 B ¥12,000 C ¥9,000  
D ¥5,000 プラチナ券 ¥22,000

11/12 (木) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

Thursday, November 12, 2009 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

グリンカ: オペラ「ルスランとリュドミラ」序曲  
Glinka: "Ruslan and Ludmila" Overture

チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35  
Tchaikovsky: Violin Concerto in D major op.35

ヴァイオリン: 諏訪内晶子  
AKIKO SUWANAI, *Violin*

チャイコフスキー: 交響曲第5番 ホ短調 op.64  
Tchaikovsky: Symphony No.5 in E minor op.64

S ¥17,000 A ¥15,000 B ¥12,000 C ¥9,000  
D ¥5,000 プラチナ券 ¥22,000



©Leslie Kee



主催: KAJIMOTO 後援: フランス大使館 協力: 株式会社キングインターナショナル / ユニバーサル ミュージック合同会社

# クラシックこそ新しい…を実感させるソヒエフへの期待

動旋風を巻き起こしている。

昨年秋には初めて我が国を訪れ、N響を指揮して会場全体を興奮で包み込んだことが記憶に新しい。またCDでは燃え盛る炎にも似た熱演を披露、大器を予感させて久しいものがある。故郷はウラジカフカスである。そう、かのゲルギエフの故郷と同じであり、最初の音楽教育もゲルギエフ音楽学校で受けている。そしてサント・ペテルブルクに出てムーシン教授の門下となるなど、ゲルギエフと共通した背景をもつ点も実に興味深い。

そんなソヒエフが手兵を率いて来日する。ムソルグスキー、チャイコフスキーとロシアものを中心としたプログラムであり、まずは十八番のレパートリーで真価を披露する。ソリストが諏訪内晶子とは願ってもない組み合わせであり、さらに期待感を募らせる。

ソヒエフのコンサート、それはクラシックの現代、その醍醐味を新しい角度、切り口から堪能するコンサートとなる。 諸石 幸生(音楽評論家)

## トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団 Orchestre National du Capitole de Toulouse

トゥールーズのキャピトル劇場のオペラ上演のために19世紀初頭に創設。1945年以降、交響楽団としての立場を確立した。アンドレ・クリュイタンやジョルジュ・ブレートルらの大指揮者が指揮する中、1968年にミッシェル・ブラッソンを音楽監督に迎えたことはオーケストラにとって決定的な出来事となり、パリのオーケストラ以上の色彩を実現した彼らの名声は著しく高いものとなった。ブラッソンとはフランス国外への数多くのツアーを行ったほか、EMIに多数の録音を残し、1980年には文化省から国立オーケストラの呼称を与えられている。

2005年の9月から、注目の若きロシア人指揮者トゥガン・ソヒエフが首席客演指揮者およびミュージック・アドバイザーに抜擢され、2008年9からは遂に音楽監督に就任。

このコンビはナイーヴ・レーベルと契約を結び、すでにムソルグスキー『展覧会の絵』/チャイコフスキーの交響曲第4番(2006年)と、ヴァレリー・ルメルシエの語り入りでプロコフィエフ『ピーターと狼』(2007年)が発売されている。

## トゥガン・ソヒエフ

(トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団 音楽監督)  
Tugan Sokhiev, Musical Director

## 諏訪内 晶子(ヴァイオリン) Akiko Suwanai, violin

### naïve TUGAN SOKHIEV トゥガン・ソヒエフ



管楽器の明るい音色とソヒエフの濃厚な音楽性の出会いの妙  
ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」  
チャイコフスキー：交響曲第4番  
トゥガン・ソヒエフ(指揮)トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団  
録音：2006年7月

V 5068 [直輸入盤・オープン価格]



巧みな音楽運びとカラフルな音色  
プロコフィエフ：交響的物語「ピーターと狼」Op.67  
リャドフ：バーバ・ヤーガ、魔法にかけられた湖、キキモラ  
R=コルサコフ：『サルタン皇帝の物語』より三つの奇蹟、熊蜂の飛行  
ヴァレリー・ルメルシエ(語り)  
トゥガン・ソヒエフ(指揮)トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団  
録音：2007年7,8月  
V 5073 [直輸入盤・オープン価格]

輸入・販売元・お問い合わせ：株式会社ユニバーサルミュージック 03-3945-2333

### 諏訪内晶子のアルバム 好評発売中!!

#### メンデルスゾーン/チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲



公演予定  
曲目収録!

ヴラディーミル・アシュケナージ指揮  
チェコ・フィルハーモニー管弦楽団  
録音：2000年9月

SHM-CD仕様 UCCP-9632 ¥3,100(税込)  
通常CD UCCP-1024 ¥2,854(税込)

#### 最新ベストアルバム! impressions THE BEST OF SUWANAI



《クロイツェル》ソナタ～第1楽章(ベートーヴェン)/ヴォカリーズ(ラフマニノフ)/ヴァイオリン協奏曲～第1楽章(メンデルスゾーン)/スラヴ舞曲第1番(ドヴォルザーク)/クライスラー編)/ヴァイオリン協奏曲～第2楽章(シベリウス)/ツイガヌス(ラヴェル)/ヴァイオリン協奏曲第2番～第1楽章(ハチャトゥリアン)  
ハンガリー舞曲第2番(ブラームス/ヨアヒム編)/序奏とロンド・カプリチオーソ(サン＝サーンス)/なつかしい土地の思い出～メロディ(チャイコフスキー) 録音：1996～2008年

SHM-CD仕様初回限定盤 UCCD-9731 ¥3,200(税込)  
通常CD UCCD-1234 ¥2,800(税込)

発売・販売元：ユニバーサル ミュージック合同会社 <http://www.universal-music.co.jp/>